

介護老人保健施設 サンライズヒル

サンライズヒル 54号

笑顔あふれる
コミュニティー

平成 20 年 12 月 15 日発行

発行者名 介護老人保健施設 サンライズヒル（リハビリテーション病院併設）
〒869-1106 菊池郡菊陽町曲手 760 TEL096-232-5656



新しい年の訪れを指折り数える季節となりました。いつもサンライズヒルをご支援いただき心より感謝申し上げます。

施設のリフォーム工事が11月25日をもちまして無事に終了致しました。ゲストおよびご家族の皆様には工期中温かなご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで築17年とは思えないほど明るく清潔な居住空間となり、皆様に好評いただいております。

なお、今回の広報誌から表紙をはじめ装いを新たにいたしました。より見やすく楽しんでいただける紙面づくりを行ってまいりたいと思います。これからも皆様方のご指導を宜しくお願い申し上げます。

施設長 森岡 由紀

Contents

- サンライズヒルニュース………P2・3
- セミナー・学会発表のご報告…… P4
- 家族会及び委員会のご報告…… P5
- 通所リハビリテーション通信…P6・7
- INFORMATION……………P8

基本方針

- 個人の意思と権利を尊重し、質の高い生活の場を提供します。
- 家庭復帰をめざしたりハビリテーション医療と個別対応の栄養管理及び看護介護サービスを行います。
- 実り豊かな人生のひとときを快適に過ごしていただく為の総合的なケアサービスの提供を行います。
- 地域福祉の充実や在宅高齢者の生活支援を行います。

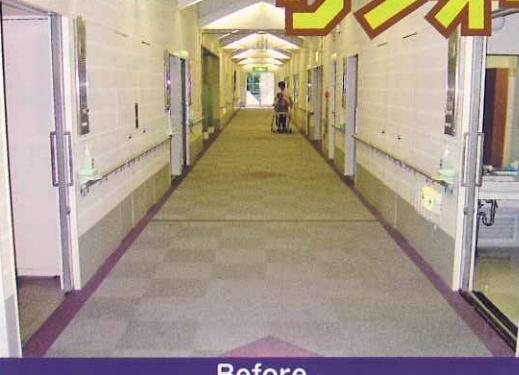


MARUTA-GROUP

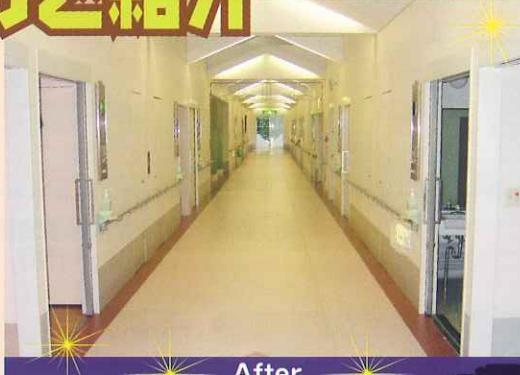
URL:<http://www.marutakai.or.jp>



リフォームのご紹介



Before



After



9月24日㈬から11月21日㈮までの約2ヶ月間で大規模なリフォームを行ないました。開設後17年が過ぎ各所の傷みやご利用者のニーズを踏まえた改修です。

改修箇所は共有部、身障者トイレの増設、脱衣所、職員休憩室、家族室で、今回はその一部をご紹介致します。

今後も新しく生まれ変わったサンライズヒルにご期待下さい。

(事務部：西村)



職員休憩室



1階ホール



身障者トイレ

平成20年9月20日に 当施設にて敬老会が開催されました。

今年度は祝い年（喜寿・米寿等）のゲストの方を対象とし、お祝い致しました。前年度と同じく、対象ゲストの方の顔写真をスクリーンに映し、また祝い年ということで、各年の出来事などを写真を通じてゲスト・ご家族様に紹介させて頂きました。

出し物として『リハビリ☆スターズ』とボランティアの方からの踊りには、みなさん笑顔で見入っておられました。

また毎年恒例の感謝の手紙でも、みなさん目頭を熱くされておられました。

ほんわかとした温かみのある敬老会になったのではと思います。これからもみなさん末永く元気で長生きされる事を祈っております。



小倉 徹也
職種 介護職 (9月29日入職)
誕生日 昭和45年7月10日
趣味 読書
座右の銘 不言実行



**新
員
入
紹
介**

松井由美
職種 介護職 (9月1日入職)
誕生日 昭和37年6月24日
趣味 ゴルフ
座右の銘 初心わするべからず



ゲストと職員で作った
手形の幸せの樹

サンライズヒル文化祭

11月5日に、毎年恒例のサンライズヒル文化祭が開催されました。ゲストの皆様、ご家族の皆様には、展示作品や衣装、写真等を提供していただき大変お世話になりました。

今年の文化祭では、ゲストの皆様のファッションショーや大正琴演奏、また外部からボランティアの方にも来ていただき南京玉すだれの公演もあり、ゲストの皆様や来設して下さったご家族の方々にも楽しんでいただけたのではないかと思います。

展示作品はアートフラワー、絵手紙、書道、油絵、盆栽等数多くの出展をして頂きました。また来年も様々な展示物をご提供いただけると幸いです。

皆様のご協力、心より感謝申し上げます。 (看護介護部 甲斐)

坂田ミ工様ご夫妻
ファッションショー

ご利用者様の作品

南京すだれ同好会の皆様

10/10♪SNN熊本の皆様との交流会♪ 交流会

自然農法を推進されている【NPO法人 SNN 熊本】の皆様に詩吟やコーラス、琴の演奏などを披露していただきました。

迫力ある詩吟や琴のきれいな音色などゲストの皆様も目を輝かせながら手拍子をされていました。

(社会福祉室 山口)



10/29♪ふれあいコンサート♪



三角様の美声と塩永様のやさしいピアノに
みなさん大感激！

コンサート中盤からは「故郷の空」「青い
山脈」などゲストの馴染みのある曲を披露し
ていただき、大盛況でした。中にはマイクを
はなさない方も・・・♪

(社会福祉室 山口)

セミナー・学会発表のご報告

健康介護セミナー

10月24日に通所にて施設長の森岡より「やさしい漢方」漢方の考え方を毎日の生活に取り入れてより健康に、という内容で健康介護セミナーを開催いたしました。

ご家族、ご利用者と多数の参加があり職員も一緒に汉方について楽しく学ぶことができました。なかなか普段なじみがなく難しいイメージでしたが、とても分かりやすい講演で自分の体質がどの体質であるか、どういった食事が体によいのか、真剣に聞き入られていきました。

(看護介護部 豊川)



第19回 全国介護老人保健施設大会 in 京都

去る8月28日、京都で開催された「全国介護老人保健施設大会」に参加し、リスクマネジメントについての発表をして参りました。リスクマネジメントとは「高いリスクを低くすること」であります。今回はリスクの対象を転倒にしぼり、分析を行いました。その結果幾つかの対策が見つかりました。現在はそれらの策をマニュアルに反映し、皆様が転倒しにくい環境を作れるよう、取り組んでいる最中です。期待していて下さい！

(通所リハ 岩崎)

今回、私は全国老人保健施設研究発表大会に参加させて頂きました。私の所属する通所リハビリにおいて転倒のリスクが高まっていることを感じ、そのことを分析、発表いたしました。転倒リスクの高い時間帯、状況等の分析結果を考慮し、今後、我が通所リハビリにおいて、転倒、事故の防止につなげていく為、マニュアルの改訂、体制の変更等行なっていき、ゲストの方々に安心して過ごして頂けるようなケアの提供を行なっていきたいです。

(通所リハ 紫藤)

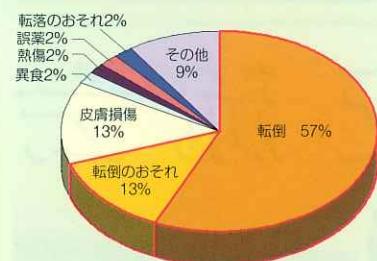


図1：事故内容

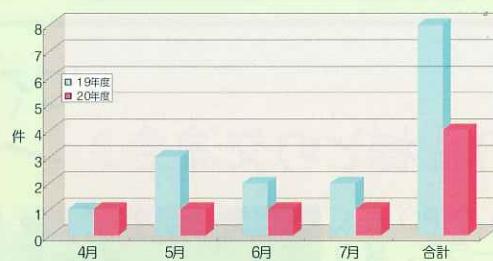


図2：対応前後の転倒件数比較



リハビリテーション・ケア合同研修大会福井2008

「当施設におけるアクティビティを通して～閉じこもり症例へのアプローチ～」

介護老人保健施設サンライズヒル リハ科 OT 坂本彩香

平成20年11月6日～8日に開催された、リハビリテーション・ケア合同研究大会福井2008にて、「当施設におけるアクティビティを通して～閉じこもり症例へのアプローチ～」と題して口述発表を行いました。

当施設では、平成18年4月より作業療法士の関わる創作活動としてアクティビティーを開始、週2回(月・木)の14:00～15:00の約1時間活動しています。今回、ADLはほぼ自立しているものの、他者との交流を避け、自室に閉じこもっている症例に対し、アクティビティーの参加を促し、創作活動を通して他者と交流することで心身機能面・生活面において変化がみられたので、集団活動の必要性を加え発表を行いました。

昨今、回復期だけでなく維持期施設においても訓練の個別化が進んでいます。しかし、私達の生活は集団の中で行われており、集団を利用することで個別訓練では得ることの出来ない効果が期待できると再確認しました。今後もこのような活動を通して、ゲストの方々の心身機能面・生活面の活性化に繋げていきたいと思います。

第4回 合同家族会ご報告

9月24日、入所・通所の合同家族会を開催致しました。32家族38名のご家族様に参加頂き、職員とご家族様で介護に関する様々な情報交換を行う事ができました。内容としましては、8月から9月にかけて行いました通所・入所の満足度アンケート調査の報告を行いました。その後、5名づつのグループに分かれ、各グループで介護に関する疑問・不安などについて意見交換会を行いました。ご家族様からのご意見やご質問をじっくりとお伺いすることができ職員にとっても有意義な時間を過ごす事ができました。今回の意見を元に今後ともスタッフ一同充実したケアを提供できるように努めて参ります。今回ご参加頂いたご家族の皆様、有難うございました。今後とも宜しくお願ひ致します。

(社会福祉室 真崎)

■ディスカッション・アンケートで出された施設に対してのご要望とご回答

・献立表を月に1回もらいたい（通所）

ご利用者全員に献立表の希望確認を行ったうえで、1週間毎で希望者への配布を行います。
(栄養科長：永戸)

・トイレをもう少し増設してもらいたい。

トイレに関しては皆様からのご要望にこたえるために改修を行い、現在車椅子用トイレを3箇所増設いたしました。
(事務次長:西村)

・連絡帳の情報が全職員に統一できていない（通所）

大変ご迷惑をおかけいたしまして、申し訳ございません。ご家族様から頂いたご連絡内容につきましては、連絡帳への記載がある場合は、連絡帳をスタッフに確認させ、かつケアリストへ情報を記載して情報の共有を行ってまいります。
(看護介護部長：福田)

・ナースコールを押してからスタッフが来るまでに時間がかかる。（看護介護部）

大変ご不便をおかけして申し訳ございません。ナースコールにつきましては、他のゲストの対応の際は直ぐにお伺いする事が出来ない事があります、そのため職員間の連携を密にして出来る限り早急に対応できるように致しております。
(看護介護部長：福田)

・リハビリがもの足りない（内容の説明など）（リハ科）

誠に申し訳ありません。今後は個別訓練・集団訓練ともに訓練内容の効果や科学的根拠を担当セラピストから充分に説明していくようリハ科一同、肝に銘じて行きます。また訓練内容において、個別訓練は各ゲストの退所後の環境に応じた日常生活動作訓練を多く盛り込んだ内容にしてまいります。また集団訓練は皆様の心身機能の維持が図れるような内容を現在行っています。今後も更なる内容充実を各ユニットで考案し、行ってまいります。
(リハ科副主任：廣岡)

委・員・会・ご・報・告

摂食嚥下検討委員会について

当施設における摂食嚥下検討委員会とは、ご利用者の摂食嚥下機能の維持向上とお食事時の対応・体制を検討する委員会です。

因みに摂食とは食物を口に取り込んで咀嚼（食物を噛む）し、飲み込みを行うまでの能力で、嚥下は飲み込む能力です。

委員会は月2回のミーティング（委員会活動、ご利用者個別のお食事対応・体制）を行っています。最近の活動としましては、トロミ剤についての検討を行いとろみ名人から『つるりんご』に変更を行いました。

理由としましては、とろみ名人の製造過程での不備により一定量で均一のトロミが生じにくいことを施設職員が発見しました。

当施設では製造会社へ通告致し、現時点では改善されています。

しかしながら摂食嚥下検討委員会としましては、安全を考慮したゲスト様個人に応じたお食事（個別対応食）で安心してお食事を召し上がって頂けるように『つるりんご』に変更いたしました。

(言語聴覚士 大崎)

通所リハビリテーション通信

皆様、こんにちは。めっきり寒くなりましたがいかがお過ごしでしょうか。通所リハビリテーションでは、快適な環境の中でリハビリ・各種レクリエーションの他に交流会やアクティビティ活動・調理会など色々なプログラムを準備しております。今後も楽しいプログラムを盛り込んでいきたいと思いますので、やってみたいことなどがございましたら、通所スタッフまでお申し付け下さい。



去る2008年8月18・19日に通所リハビリの夏祭りが開催されました。

玄関前には輪投げコーナーを設置、小物やお菓子などの景品を獲得して頂きました。ベランダではスタッフが焼き鳥を焼き、できたてを食べることができると好評でした。又スイカ割りにはスタッフもゲスト様も挑戦。目隠しをして木の棒で叩きますが数回叩いても割れず、笑いを誘いました。

祭りのクライマックスは総おどりです。ハッピを着たスタッフが行列になり、ゲストの間を練り歩きながら「おてもやんサンバ」を踊ります。拍手喝采で大盛り上がりでした。

最後のお楽しみは宝くじ大抽選会です。発表される番号と自分の券番を見比べながら、ああ～残念！！おしゃい！などの声があちらこちらで聴かれました。見事当選された数名のゲスト様は「良い思い出になりました！」と喜んでおられました。

沢山の笑顔と共に盛大な夏祭りの幕がありました。

(通所 古田)





ご利用者の声

サンライズヒルを利用して

6年前に脳内出血の為、右半身が動かなくなり、その後の生活はがらっと変わりましたが、家族が全員で自分を手伝ってくれるのでうれしく思っています。

「いつも優しく手伝ってくれてありがとう！」通所に通うようになつて意欲が出てきました。

年の近い方がいて、話しやすいですし、陶芸・絵手紙・習字にそれぞれ楽しく参加出来ています。週3回通所を利用して今後も在宅生活を続けていきたいと思っています。



今回は大津在住の西岡誠也様にインタビューを行いました。インタビュー中、ご家族の優しい介護の様子が目に浮かぶようになりました。

なんにでも積極的に取り組む西岡様、ご協力ありがとうございました。

(通所 今吉)



外出企画 動植物園

熊本市にある動物園。昭和4年に水前寺公園東側に開園。昭和44年に移転して「熊本水辺動物園」となり平成3年に植物園と一体化した動植物園と移り変わって79歳になります。通所ゲスト平均年齢78歳、この移り変わりを知っている通所ゲストはいっぱいいらっしゃいました。

現在、園内には130種、1100頭の動物と700種、4万本の植物が訪れる人の心をいやしてくれます。参加者の感想で象・キリン・猿の人気が多く、象・猿山の写真撮影での笑顔あふれるものがありました。思い出のある動植物園にこられて、「良かった。ありがとう！」との言葉が寄せられています。

(通所 堤)



在宅ケアセンターのご紹介その3 訪問リハビリテーション部

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が利用者の自宅へ訪問してリハビリテーションを行い、その人らしい生活が出来るよう支援します。

- ・退所直後で、今の状態を維持できるようにリハビリを家でも続けたい
 - ・歩行やトイレ・入浴の方法や介護方法を自宅で教えてもらいたい
- など、ご希望に応じて自宅にうかがいリハビリを行います。

その際には、主治医の受診と指示が必要です。

料 金：介護保険・医療保険利用可能

営業日：月曜日から金曜日・土曜日午前のみ

日曜日祝祭日は休み

連絡先：熊本リハビリテーション病院

在宅ケアセンター内 096-232-3111(内線1144)





お知らせ・ご案内

介護に関するご質問、ご要望にお答えいたします。

高齢者、身障者の皆様についての介護に関するご質問、ご要望、ご相談をお受けしております。施設見学、通所、入所、ショートステイご利用のご相談等お気軽にご連絡くださいませ。

尚、通所リハビリテーションは、年末年始を除く土曜・日曜・祝日休まず営業しております。



当施設ではボランティアの方を募集しております

習字・俳句・ボランティア募集

施設ご利用者と楽しく活動していただける方の参加を心よりお待ちしておりますのでご協力いただける方は当施設相談員までご連絡下さい。

その他のもの、多くのボランティアの方を募集しておりますのでご協力していただける方は、いつでもご連絡ください。



お問い合わせ
ご連絡電話番号 **096-232-5656** 介護老人
保健施設 **サンライズヒル**



通所リハビリテーション担当 支援相談員 真崎

入所、カルチャー、ボランティア担当 支援相談員 山口、佃まで

編・集・後・記

寒さが一段と厳しくなってまいりました。今回から表紙のイメージを刷新して新しい気持ちで多くの方に愛される施設作りを検討します。

表紙のデザインについて色々と大変でしたがいいデザインができたのではないかと思ってます。

今後もサンライズヒルをよろしくお願いします。

(事務部 西村)

今後の行事・交流会予定

- 12月21日(日) たつの音し子コンサート
- 12月24日(水) クリスマス会
- 12月26日(金) 餅つき
- 1月 7 日(水) 新年会

たくさんの方のご参加をお待ち申し上げます。



丸田グループ

- ・熊本整形外科病院
- ・特定医療法人熊本丸田会
- 熊本リハビリテーション病院
- 介護老人保健施設サンライズヒル
- 訪問介護ステーションひまわり
- 指定居宅介護支援事業所サンライズヒル**
- 菊池地域リハビリテーション広域支援センター
- 指定通所リハビリテーション熊リハ病院
- 菊陽町在宅介護支援センター



「個人情報保護について」サンライズヒルでは、ご利用者様・その他の関係者様に関しての個人情報に関する法令の遵守に取り組んでいます。